

# 学校と地域の連携・協働を見つめて④

真庭市立北房小学校  
(2学期終業式後の取組)

## 「学びの場を地域にも!!『クリーン活動』の取組」

真庭市立北房小学校(平成30年度新設)では、地域連携担当(学校側の窓口)と地域コーディネーター(地域側の窓口)間で日常的に情報交換が行われています。2学期末には、地域での清掃活動を子どもの学びの場として捉え、全校児童・教員・地域の方(通学の「見守りボランティア」)による「クリーン活動」が実施されました。

### 学校発のアイデア実現! “通学時の見守り”を活かした「クリーン活動」

#### 学 校

学校教育目標と合致!



環境委員による活動の説明

環境委員(5・6年児童)が担当教諭と共に、取組の目的(通学路をきれいにし、お世話になっている地域に恩返しする)や活動内容を具体的に考え、全児童と地域の方(見守りボランティア)に協力を呼びかけた。



感謝の気持ちで地域を清掃

【児童の声】



予想したより、ごみが少なかったです。これからも、きれいな町が続いてほしいと思いました。



通学班ごとに、地域の方や保護者と共に作業

【地域の方の声】



子どもたちの「地域をきれいにしよう」という意識を高めるきっかけになれば、と思います。通学に併せて活動したことで、時間を有効に使って、学区全体が清掃できました。

社会に貢献できる子どもの育成  
地域に愛情と誇りをもち、

#### 地 域

地域の一員としての活動に期待!

連携・協働  
のポイント

日常の学校生活や既存の教育活動に、「地域との連携・協働」の価値を付け加えることで、教育効果のさらなる向上が期待できます!